

中部地方整備局 建設会社における災害時の事業継続力認定制度

優良認定に関する書類評価 全体講評

優良認定に関する書類評価にあたっては、各社より提出された申込書類について評価要領に基づき審査を行いました。

審査の結果、各社が取り組んでいる優れた取組の代表例を以下のとおり取りまとめています。これらの取組を参考に、各社の実情に応じた対応を検討・推進してください。

なお、ここに記載されていない内容においても、各社の創意工夫に基づくその他の優れた取組については評価の対象としています。今後も、各社の状況に応じた実効性の高い取組の推進を期待しています。

確認項目		各社の優れた取組状況
大項目	中項目/小項目	
(1) 防災対応力を高める項目	①災害への備え	・南海トラフ地震臨時情報（注意情報及び警戒情報）発表時に、情報毎の行動手順として、連絡体制、事前避難、危険箇所の再確認や作業中止等の対応や判断基準が整理されていました。
	災害別行動手順の明確化	
	南海トラフ地震臨時情報に基づく行動	
	対応拠点等における耐震性確保等の安全対策	
	②初動対応と人員確保	・自社建物や周辺道路などの被災を想定し、被災状況毎の避難計画、参集人員確保の方法に工夫がされていました。
	確実な安否確認体制	
	社員及び来訪者の確実な避難	
	確実な初動対応への備え	
	各拠点の参集者の明確化	
	③業務継続体制の確保	・拠点・工事現場へのBCP等の常備に加えて、各社員の居場所に関わらず初動手順が確認可能な方法の工夫がされていました。
	拠点・部署ごとの災害対応体制の構築	
	拠点・工事現場へのBCP等の常備	
	④実効性を高める取組	・自社及び協力会社、調達先の保有する緊急車両について、通行許可の事前申請などの工夫がされていました。 ・協力会社と協定を締結し、確実に資機材等を調達するための工夫がされていました。
	緊急車両の通行許可証の事前申請等による迅速な対応	
	確実な資機材等の確保に向けた取組	
	資機材等の他社との共同利用	
	社員へのBCP教育訓練の実施	

確認項目		各社の優れた取組状況	
大項目	中項目/小項目		
(2)	地域・団体間の連携に関する項目	①地域・団体間の連携	・地域・団体間の連携を考慮して、連携先ごとに役割分担を行い、自社の役割を明確にしているなどの工夫がされていました。 ・地域・団体と連携を図るためのルールを事前に決めるなど、災害時の早急な対応について工夫がされていました。
		同業他社等との連携方針	
		地域・団体の連携の実効性を高める体制構築	
		資機材等を確保するための協力体制の構築	
		協力会社や地域・団体との拠点の共同利用	
		②関係機関との連携訓練	・同業他社・協力会社との合同訓練を計画・実行し、自社の役割や連携方法を確認しているなどの工夫がされていました。 ・協力会社に対してBCPに関する勉強会を開催し、防災に関する知識の向上を図っている等の事例がありました。
		行政機関・団体等との連携訓練への参加	
		同業他社との合同訓練の実施	
		協力会社等との合同訓練の実施	
		(3)	BCPの改善に関する項目
多様な被災状況等を想定した訓練の実施			
勤務時間外を想定した訓練の実施			
一連の流れを含めた総合訓練の実施			
施工中現場における訓練の実施			
②BCPの改善	・訓練に基づく改善策について、責任者・期限・予算の決定により実施体制を確保するなどの工夫がされていました。 ・BCPの改善内容を検証するための訓練実施などの工夫がされていました。		
課題に対する改善策、BCPの見直し			